

福祉教育
常任委員会
付託案件 3件
閉会中の調査

議案5号

問 訪問先で利用者から、介護職に対してセクシユアルハラスメントと疑われるような案件に対しての措置は。

答 個人宅に訪問する介護職の直面している課題と捉えています。

ハラスメントの条項を付け加えた文言は、事業所内における職員へのハラスメント防止となっております。

反対討論

研修やハラスメント防止対策は必要で進めるべきだが、普段から不十分な体制の中、密が避けられない介護職場で、ケアされている介護従事者の人員配置

を緩和するのは問題であると考えます。今やるべきことは、介護崩壊を防ぐために、国や県が公的資金を投入して、事業所の経営支援を行い、介護従事者には、危険手当も含めて賃上げを行い、働きやすい環境改善が必要であるため反対です。

賛成多数で可決

議案第9号

問 2カ所以上で行っている学童保育所は、石部学童保育所だけではないが、他の施設が条例に掲載されていない理由は。

答 学童保育所の支援単位本部となる場所を記載しています。

全員賛成で可決

議案第11号

問 保険料の周知は。

答 ホームページ等を通じて、特別徴収者には、4月の仮徴収時と6月の保険料の本決定時に情報提供します。

問 1年間でどれだけ金額が変わるのか。

答 令和2年度より、約1億2,600万円の増を見込んでいます。

問 第8期で基金の取り崩しを行ったのか。

答 来年度、基金は取り崩さず、1年目、2年目の余剰を基金に積み立て3年目に基金を取り崩します。3年間で必要な金額を算出し、その金額を3年間でどう徴収するかというイメージとなります。

反対討論

年金削減や社会保障の改悪などにより、多くの高齢者の暮らしはひっ迫している。重い保険料や利用料の負担、また介護施設の不足で施設待機者がおられます。国・県の負担割合を増やすことを求めていく必要がある。県内の半数以上の自治体が据え置きを引き下げられています。湖南省

は施設の新規設置はないが、大幅値上げとなる条例改正には反対とします。

賛成多数で可決

閉会中の調査

学童保育所について

担当課からの説明

石部学童保育所は運営側と協議し、3支援日は石部子育て支援センターで実施したいとの意向があり決定しました。石部子育て支援センターは、学童保育所が入ることに伴い、長期休み等に利用できなくなるが、子ども家庭総合センター職員が子育て支援センター利用者のニーズに合わせた支援や相談支援を継続し、また、岩根子育て支援センターなど、市内の子育て支援の関係機関と今まで以上に連携を密にして、開館時間が減っても支援の質を低下させずに、充実が図れるようにして

いきます。学童保育所全般の今後の方向性は、どの学童保育所も入所希望者が増えてきているので、小学校と学童保育所との調整を図っていきながら、放課後の子ども居場所づくりや人を確保していきたい。

〈現地踏査〉

指導員から、法人化するようになった経過、3支援日の場所決定の経過等の説明を受け意見交換を行いました。単位数が増え、各々の場所も離れているので、人員の確保や子どもたちの班分けを、居住地や兄弟姉妹関係等を考慮して行うことが、課題として出されました。

況なのか。

答 令和3年度も現段階では、4つのエリアを2つに分けて同じ形を保ちつつ強化はしていきたい。地域包括支援センター運営協議会で、支援センターの機能と体制強化や在り方について検討の場を増やします。

問 包括的・継続的マネジメントで月1回調整会議を実施し、その都度、地域包括支援センター職員が助言指導を行い、課題解決を目指すところがあるが仕事が増えていくのでは。

答 包括の職員だけが目指すのではなく、共同で問題解決に個別のケース対応をしています。地域包括支援センターは主任ケアマネージャーと社会福祉士と保健師資格の職員の3職種で配置し運営しています。様々な高齢者の問題をそれぞれの専

計画(素案)
第8期湖南省高年齢者福祉計画 介護保険事業
問 地域包括支援センターの2ブロックを4ブロックにしたいとの事だが、8期も同じ状

況なのか。